

平成29年度第1回北区地域包括支援センター運営協議会議事録

1. 日 時：平成29年7月20日（木） 午後2時～3時30分

2. 場 所：北区役所 3階⑬～⑮

3. 出席者：13名中8名出席

出席者が定足数に達しているため本協議会は成立した

4. 議題

(1) 平成28年度 あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）の運営状況について

(2) あんしんすこやかセンターの公正・中立性について

(3) 平成29年度 あんしんすこやかセンター事業計画について

(4) あんしんすこやかセンター自己評価について

①自己評価作成の目的及び内容について

質疑応答 I

【以下非公開】

②各あんしんすこやかセンターの自己評価について

(5) 特定事業所へのサービス集中率等について

(6) 地域包括ケアの充実のための事業目標について

(7) あんしんすこやかセンターの28年度決算及び29年度予算について

(8) 質疑応答 II

5. 当日出された主な意見および事務局回答

(1) 質疑応答 I（公開）

①（委員）地域ケア会議や小地域会では地域の実態が見える大切な機会であると共に、役に立てることもあると思うので薬剤師会にも声をかけてほしい。認知症について取り組まれているが、人に対する対応だけでなく、医療の面でも薬を調整することで症状緩和につながるができるので連携してほしい。薬剤師は医師と介護関係者の間に入って調整する立場なのでうまく活用してほしい。

（事務局）介護予防として薬局でフレイルチェックができるというものが始まる。北区地域包括ケア推進総括協議会のブロック会議等で薬剤師会からも参加され連携している。

（委員）北区地域包括ケア推進総括協議会はまだ全体の話になっており、個人の問題に関して、身近な問題の対応として薬剤師を活用してほしい。

（事務局）働きかけをしていきたい。

②（委員）あんしんすこやかセンターは多忙の中対応している。今後も問題に対して様々な職種が関わり話し合いの場を作っていく必要がある。

③（委員）事業計画は具体的な数字がないのでわかりにくい。どういう割合でどのようにフォローをしていくのかなど具体的な目標があると良い。

（事務局）具体的な数値目標を出すことは評価の視点で大事である。今後あんしんすこやかセンターへその点を踏まえて検討していきたい。